



2018年2月19日

ちばぎん証券をつうじた世界銀行『グリーンボンド』（インドルピー建）の販売について
～「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」連携施策～

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、グループ子会社のちばぎん証券株式会社（取締役社長 花島 恭一）をつうじ、下記の内容で、世界銀行（国際復興開発銀行）発行の『グリーンボンド』（インドルピー建）を販売します。

なお、昨年9月の販売に続き、今回も「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」^{※1}加盟各行（以下、「TSUBASA行」）のグループ証券子会社^{※2}が共同で販売し、銀行も金融商品仲介業務（紹介型仲介）の形態で取り扱う連携施策となっています。

世界銀行の『グリーンボンド』は、地球温暖化に苦しむ開発途上国を支援する目的で発行される債券で、その資金は温室効果ガスの排出削減や環境対策など、気候変動問題に取り組む各種プロジェクトへの貸出に活用されます。

TSUBASA行及びその証券子会社各社は、投資家が債券購入をつうじて地球温暖化対策に貢献するという『グリーンボンド』の趣旨に賛同するとともに、お客さまの幅広い資産運用ニーズにお応えするため、この度、インドルピー建債券の販売を決定したものです。

記

販売期間	2018年2月19日（月）～2018年2月26日（月）	
委託金融商品取引業者	ちばぎん証券株式会社	
取扱形態	委託金融商品取引業者（ちばぎん証券）への紹介	
取扱店	金融商品仲介業務取扱店舗	
発行概要	発行体	世界銀行（国際復興開発銀行（IBRD））
	発行体格付	Aaa (Moody's) / AAA (S&P)
	発行日	2018年2月27日（火）
	償還期限	2023年2月27日（月）
	発行価格	100%

※1 フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

※2 ちばぎん証券、第四証券、中銀証券、いよぎん証券、とうほう証券の5社。

以上

<世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行 通称：IBRD）について>

世界銀行は1944年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在189の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、IBRDは、中所得国に対し、貸出・保証、リスク管理サービスのほか、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。

2018年2月19日

世界銀行
ちばぎん証券株式会社
株式会社千葉銀行

千葉銀行グループが世界銀行『グリーンボンド』（インドルピー建）を販売 ～「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」連携施策～

ちばぎん証券株式会社（本店：千葉市、取締役社長 花島 恭一）は、「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」※1加盟各行のグループ証券子会社※2と共同して、下記の内容で、世界銀行（国際復興開発銀行）発行の『グリーンボンド』（インドルピー建）を販売します。

世界銀行の『グリーンボンド』は、地球温暖化に苦しむ開発途上国を支援するために発行され、その資金は温室効果ガスの排出削減及び温暖化による影響に対処する世界銀行の開発プロジェクトへの融資に活用されます。

千葉銀行グループは、投資をつうじて地球温暖化対策に貢献したいという投資家の願いを世界銀行の『グリーンボンド』をつうじてかなえることができるという趣旨に賛同するとともに、投資家の皆さまの多様な投資ニーズにお応えするため、インドルピー建債券の取扱いを決定したものです。

なお、千葉銀行は、金融商品仲介業務（紹介型仲介）で同債券を取扱います。今回販売する債券の概要等は下記のとおりです。

※1 フィンテックをはじめ先進的なIT技術を調査・研究するために発足した枠組みで、現在、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行の6行が加盟しています。

※2 ちばぎん証券、第四証券、中銀証券、いよぎん証券、とうほう証券の5社。

記

1. 債券情報

発行体：世界銀行（国際復興開発銀行、IBRD）

発行体格付：Aaa (Moody's) / AAA (S&P)

発行日：2018年2月27日（火）

償還期限：2023年2月27日（月）

発行価格：100%

2. 販売期間

2018年2月19日（月）～2018年2月26日（月）

3. 千葉銀行及びちばぎん証券について

千葉銀行は、預金残高 11 兆 5,883 億円および貸出金残高 9 兆 5,674 億円の地方銀行です。千葉県・東京都・埼玉県・茨城県など国内 181 店舗のほか、海外にも 6 拠点を有しています。(2017 年 9 月 30 日現在)

ちばぎん証券は 1883 年(明治 16 年)に兜町最古の証券会社として創業し、千葉県内を中心に 20 店舗を展開しています。2011 年に千葉銀行の完全子会社となり、ちばぎんグループの総合力を活かしてお客さまの多様な投資ニーズに対応しています。

4. 世界銀行(正式名称:国際復興開発銀行 通称:IBRD)について

世界銀行は 1944 年に設立が合意された国際開発金融機関で、現在 189 の加盟国が出資し運営しています。加盟国の公平で持続可能な経済成長を目指し、IBRD は中所得国に対し、貸出・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わる様々な分野の専門的な分析・助言サービスを提供しています。

世界銀行のグリーンボンドが支えるプロジェクト事例

 <p>© Jim Pickerell/World Bank</p>	<p>ジャマイカ:燃料確保とエネルギー省エネ拡大プロジェクト</p> <p>ジャマイカでは石油の輸入依存度が高く、燃料費も非常に高くなっています。また、今後 5 年間で燃料の需要増加と老朽化した発電設備の刷新により、新たに約 500MW の発電設備が必要になると試算されています。本プロジェクトは、同国の各種電力供給源(エネルギーミックス)への再生可能エネルギーや天然ガスの活用促進、省エネ度の高い電気製品やエアコンの基準やラベル表示の策定などを支援しています。(温暖化ガス削減プロジェクト)</p>
 <p>© Francis Dobbs/World Bank</p>	<p>マセドニアとセルビア:災害リスク保険制度導入支援プロジェクト</p> <p>本プロジェクトは気候変動及び地質学的諸問題による経済的損失に対処するもので、マセドニアとセルビアの住民や農家、企業、政府機関などを対象に、円滑な金融支援が為されることを目的としています。具体的には、災害リスク保険市場の発展を目指す「ヨーロッパ再保険機構」への同国の加盟を実現することが目標です。同機構は、災害予測図とモデリングを使った適切な災害保険料の設定や、パラメトリック型保険のための小規模気象観測所の設置、各種規制及び政策の構築など、加盟国毎の技術的支援も行っています。(既に発生してしまった問題に対処するプロジェクト)</p>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

- 商品に関すること ちばぎん証券 法人部 吉井 電話:03-3660-4631
- TSUBASA金融システム高度化アライアンスに関すること
千葉銀行 経営企画部 渡来 電話:043-245-1111 (内線 7965)
- 世界銀行に関すること 世界銀行 財務局 柳 電話:03-3597-6650